

# すまいる きづ川

秋号

もっと知りたい!  
スタッフインタビュー

城陽名産めぐり  
サツマイモ

老人保健施設  
萌木の村

病院食あれこれ  
【行事食】敬老の日

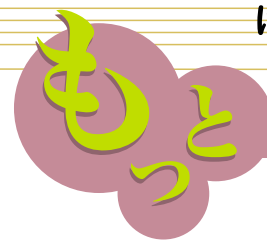
患者さんに聞きました  
京都きづ川病院なら安心です!

医療ニュース&トピックス  
血液の中にたくさんの酸素を取り込む  
「高気圧酸素治療」

パートナー医院を紹介します。  
医療法人社団 おおむら医院

ニュース掲示板





# 知りたい!

スタッフインタビュー



趣味はスポーツ。スキーは国体出場を目指したほどの腕前。

## 未来に希望や目的を 持つているのといないのとは、 回復に大きな差がでてきます。

京都きつ川病院 副院長・外科部長 大同毅先生

患者さんに接するとき、  
「も心がけておられる」とは、

まず、患者さんの不安を取り除いてあげることが心掛けています。

外来の方はともかく、入院患者さんの場合は手術や長期治療など初めての経験という方がほとんどで、この先どうなるのだろうかという不安でいっぱいなのです。だから、術後の経過、例えば痛みはどの程度でなくなるのか、予想される状況を今後の治療の予定や注意点などをあらかじめ細部にわたって話をし、安心してもらうようにしています。ただ患者さんも、病気を過剰に考えている人、反対に軽く見ている人、神経質な人などさまざま

すから、その辺を見極めて、その人に一番理解してもらえような方法で話すようにしています。

現在入院されている方、  
治療中の患者さんに  
メッセージを

手術をしたあと、退院してからの目標や希望を持っているかいないかとは回復に大きな差が出ます。また、明白な疾患はないのにさまざまな自覚症状を訴える状態を”愁訴“というのですが、目標を持っている人はそれが少ないと思います。

だから、人生の目標というところですが、仕事、趣味、家族、何でもいから未来に希望を持つことが大切です。

また、治療方針とか、ある程度の部分は仕方ないのですが、“すべて先生にまかせる”というのではなく、病気はあくまで自分で治すのだという気持ちを持ってください。

### プロフィール

昭和32年、京都府生まれ。昭和59年、京都府立医科大学卒業後、社会保険神戸中央病院、国立舞鶴病院を経て、平成7年きつ川病院勤務。現在、きつ川病院副院長、外科部長。





# 患者さんは私の家族なのだと思います、日々の看護に当たっています。

京都きづ川病院 3階病棟 看護師長 北川 三千代さん



日々のお仕事で、  
「苦労されていることばっか」

現在、47床を22人のスタッフとともに担当しています。命を預かる仕事ですから、パーフェクトの看護をしてあたりまえ。たまにちよつとした行き違いで患者さんの中から不平や不満がでて、「そんなつもりで言ったのではないのに」とか「生懸命やっているのに」といった弁解や、甘えが一切許されない厳しい世界です。したがって毎日が反省の連続。「どうしてもっと上手に患者さんの気持ちをくみ取れなかったのだろう」、「もう少しうまく話せたら」とか。それだけに、患者さ



んの「ありがとう、元気になったわ」という一言やうれしそうな表情が何よりの救い、明日への活力剤になっています。

これからどんな看護を  
目指しますか？

大変心に残っている患者さんがいます。その方はガンで亡くなられたのですが、告知を受けてまず考えられたのは、自分のことより家族のことでした。「僕は家族のために、家族とともに残り少ない時間を過ごします」と語られ、ご自宅に戻られました。間接的ではありましたが私たちもできるだけのお手伝いをしました。その時痛感

たまにはのんびり家族旅行。気持ちがいやすらくひとときです。



したのは、患者さんにはそれぞれ背負っているものや事情があるのだ。だから、マニュアル通りではない二人ひとりの状況や人となりにあわせて看護をこなす。患者さんとの関係づくりをしていかなくてはと思っています。





城陽  
名産めぐり

# サツマイモ

城陽名産「寺田イモ」の  
収穫を楽しめる  
「あらす観光いも掘り農園」

秋の味覚といえばサツマイモ。サツマイモといえば城陽の「寺田イモ」。木津川堤防沿いの荒州地区を中心に約20ヘクタールの土地で栽培されている、味よし・形よし・栄養たっぷりと三拍子揃った城陽の特産品です。

実りの秋には各地の農園で味覚狩りが盛んですが、この寺田イモもご多分に漏れず、イモ掘りを楽しめる観光農園があります。その名も「あらす観光いも掘り農園」。

この農園運営に参加している寺田イモ栽培農家の井上さん。「家族連れやグループ、団体のお客さんで、とくに土日は大賑わいです。よく実っているとひと株に1キロも、まるまるとしたイモを収穫できますよ」。4万株以上栽培されている「あらす観光いも掘り農園」ですが、10月31日を待たずに「株切れ」になることも。ぜひ早めに出かけて、秋の味覚を収穫から楽しみましょう！



## 荒州の土壌が育んだ 秋の味覚の代名詞

寺田イモ栽培農家 井上 治さん (69歳 城陽市寺田在住)



「嶋利兵衛」の伝説と  
木津川の土壌で育ったイモ

祖父の代から寺田イモを栽培しているという井上さん。ぶつくりと太ったおイモを掘りながら、城陽のイモにまつわるお話を聞かせてくださいました。

ダムができる前の木津川はよく氾濫して被害をもたらしましたが、そのたびに肥えた泥と細かい砂が運ばれて堆積し、荒州と呼ばれる土壌を形成。これがサツマイモの栽培に大変適した土だったのです。

そして忘れてならない「嶋利兵衛」。江戸中期、長池の薬商人・嶋利兵衛は、扱う薬草に幕府禁制品が混じっていたため吉岐島(長崎県)へ流刑に。島で琉球芋の栽培を学んだ利兵衛は、赦免となり長池へ種芋を持ち帰り、地元の人々に栽培法を伝えたのです。

永い歴史を背景に、木津川の恵みともいえる土と、農家の皆さんの努力が育んだ寺田イモ。「今年はや豊作ですよ！」という井上さんの笑顔に、ほくほくの焼きイモが食べたくなりました。

あらす観光いも掘り農園

◆期間：9月15日～10月31日(イモ株がなくなれば終了) ◆料金：3株660円  
◆お問合せ：JA京都やましろ城陽支店 ☎0774-52-5131(団体の場合は要予約)

# 啓信会グループのご紹介 老人保健施設 萌木の村



施設長  
大隅 喜代志

老人保健施設・萌木の村は、医療法人啓信会グループの施設として平成11年に開設されました。豊かな緑に囲まれたこの施設には、大勢の利用者の明るい笑顔と元気な声で溢れています。

体の不自由なお年寄りの介護は、簡単ではありません。いくら優しい子どもでも、満足してもらえない介護をするのは難しいでしょう。ましてや、他人である施設の職員では、ご家族に遠く及ばないと思われず。しかし、ご家族が一人のお年寄りを介護されるのに対し、施設では多くの方の介護をしてきました。萌木の村では入所の方だけでも、開設以来1000人を超えました。このように多くの方を介護して積み上げてきた知識と技術が、新しい利用者の介護に生かされています。

す。ことに萌木の村では職員の定着率が高く、介護職員として働きながら、更なる介護福祉の国家資格を取った職員が多くいます。このことは、施設の介護能力が日々向上していることを意味しており、施設の貴重な財産です。しかし、それでも、ご家族にはかたがたありません。それで、私たちは、家族がするような介護を、家族のような気持ちで、親を任されたご家族の気持ち思いやうて行うことを心がけています。

## ■ 家族のための、家族としての、家族愛の介護

当施設は、介護保険制度の施設サービスのひとつとして、平成11年に開設し今年で6年目になります。病院での治療が終わり、病状が安定期にある方に対し、利用者様の身体能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るようリハビリを行い、御本人様、御家族様と相談しながら介護計画を作成し、個別対応にて日常生活動作の援助

## ■ ゆっくり、ゆったり、やさしいケア

助を行っています。御利用者様、御家族様の笑顔が少しでも多く見られるよう、日常生活リハビリ、クラブ、レクリエーション活動等行っています。



### 入所サービス

入所者の状態に応じた、機能回復期リハビリテーション、日常生活動作訓練、投薬管理等の医療サービス音楽療法・口腔ケア・化粧療法・園芸療法等の介護サービスを行い、生きがいを持って療養生活を過ごして頂きます。

65歳以上で介護認定を受け、要介護1～5と認定された方。

第1号被保険者

40歳～65歳未満で要支援および要介護1～5と認定された方。

第2号被保険者

### 居宅サービス

短期療養介護（ショートステイ）、通所リハビリテーション（通所リハビリ）があります。

要介護認定を受け、要支援および要介護1～5と認定された方。

#### ◆ ショートステイ

看護・介護で疲れた家族にとってのリフレッシュ、在宅生活を維持するために短期間入所して日常生活動作訓練を受けて家庭介護への支援を行います。

#### ◆ 通所リハビリ

在宅で生活されている方々を、施設の送迎車にて御自宅へお迎えし、リハビリ（生活リハビリ）、食事入浴提供、レクリエーション等を行い、機能回復を図り、社会参加へのお手伝いをさせていただきます。（お試し利用可）



### 施設概要

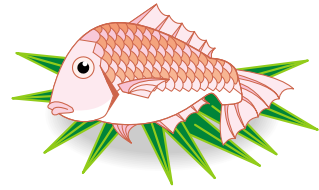
住所 城陽市寺田奥山1-6  
TEL 0774-52-0011  
開設 1999年1月  
定員 入所 100名  
通所 50名

※当施設の御利用希望の方はお気軽にお電話下さい。



## ● 病院食 あれこれ

当病院ならではのメニューや専門スタッフの心遣いなど、病院食に関するあれこれを紹介します。



## 【行事食】 敬老の日

古くから日本で親しまれているお料理をお出ししています。  
ハレの魚「祝い鯛」です。

白身魚の代表・鯛は、高たんぱく・低脂肪で、消化のよい食材です。グルタミン酸やイノシン酸などの旨味成分をバランス良く含むので、淡泊な中に独特のおいしさがあります。

ことわざにもあるように、鯛はエビを好みます。鯛が赤いのはエビの殻、カニの殻に含まれるアスタキサンチンという色素のためで、養殖ものは浅いところで育てられているので、日焼けのため少し黒ずんでいます。甘みもエビやカニを餌にしている影響です。

鯛に限らず魚は豆腐と組み合わせることで、人の身体に必要なアミノ酸がバランスよく摂れるようになります。

豊富なビタミンB<sub>12</sub>で集中力アップ！  
疲れイライラ、さようなら！

ご飯と一緒に食べると効果的です。ご存知でしたか？鯛の中でも眼球にビタミンB<sub>12</sub>が一番多く含まれています。

### 「ある日」のメニュー



◆ 管理栄養士

山田 珠子

鯛の塩焼き、揚げ小芋の含め煮、はじかみ、キノコの炒め物、かまぼことほうれん草の澄まし汁、フルーツ盛り合わせ、お赤飯

その他、タウリン、ナイアシン、ビタミンB<sub>2</sub>、EPA、DHA、ビタミンE、カリウム、ムコ多糖類、コンドロイチン硫酸など、様々な効果の栄養素にも富んでいます。栄養とおいしさを備えているからこそ、長寿の魚として親しまれるんですね!!

9月20日は敬老の日です。去年から体育の日・成人の日と同様の移動祝日になり、9月の第3月曜日に設定されるようになりました。人は誰もが年をとって機能的に衰えてきます。けれどもそうしたお年寄りが存在していることを認識するのが、敬老の日にふさわしい考え方ではないでしょうか。

## 声

### 患者さんに聞きました

京都きづ川病院なら  
安心です!



城陽市在住 近藤 建嗣さん(76歳)

結核、背骨の骨折、高血圧、導尿治療、肋骨の骨折など、私の人生は病気と怪我の連続ですが、その度にきづ川病院にお世話になり、かれこれ20年という長いつきあいです。そのためドクターや職員の方とは旧知の間柄、本当に良くしていただいています。これは言葉を変えると先生方やスタッフが長く勤務されているということで、そのためか病院全体が和やかさに満ちていて、なによりチームワークが抜群ですね。このようなところがきづ川病院の魅力だと思っています。現在は月1回の通院を続けながら、趣味のパソコンと妻との散歩を楽しむ毎日を過ごしています。

先生をはじめ皆さんと長いお付き合い



城陽市在住 近澤 順子さん

病名はクローン病\*とあって、原因不明の難病です。おなかがとても痛むので、1日に3回、麻酔科で痛み止めの注射をしています。13歳で発症して以来、京都市内の病院にたびたび入院しましたが、8年前から京都きづ川病院で治療を受けるようになりました。先生方をはじめ皆さんとても温かい対応なので、病院にありがちな緊張を感じないですね。今はまったく治療中心の生活ですが、体調のいい時はアルバイトをしたり、手話サークルで勉強したりしています。実は、京都パープルサンガのサポーター幹部なんです。元気な時はもちろん選手に声援を送りに行きます!

\*1932年、米国の内科医Crohn(クローン)氏が初めて報告した、炎症性腸疾患のひとつ。

元気な時はパープルサンガの応援に



# TOPICS

## 血液の中にたくさんの酸素を取り込む「高気圧酸素治療」

ヘモグロビンが運ぶ酸素量は決まっている

高気圧酸素治療とは、治療装置内の圧力を2〜28気圧に上昇させ、患者さんはその中で酸素呼吸するだけというたった簡単なものです。その結果、患者さんの体の中には通常より多くの酸素が取り込まれ、いろいろな低酸素症が改善されるというものです。

通常我々が呼吸して入り込んだ酸素は、血液の中にあるヘモグロビンという物質と結合（結合型酸素）して身体の各部位に運ばれ消費されます。しかし、ヘモグロビンは、その量以上には酸素を運ぶことができないため、身体全体あるいは一部分が酸素不足の状態になっても、通常量より多くの酸素を送り込むことができません。

血液そのものに酸素を溶け込ませる

結合型酸素に対し、血液そのものに酸素が溶け込んだものを溶解型酸素といいます。液体に溶け込む気体の量は、その気体の気圧に反比例して増えるという法則を利用して、血液中にたくさんの酸素を溶け込ませる（溶解型酸素）のが高気圧酸素治療というものです。ちなみに、大気圧下で呼吸している状態では動脈血中の酸素分圧が100mmHgあるのに対し、2気圧下では800〜1000mmHgに増やすことができます。対象となる低酸素症には、二酸化炭素中毒およびその他のガス中毒、脳梗塞や心筋梗塞、火傷、凍傷、腸閉塞、突発性難聴、脊髄疾患など数多くあり、それらに対する顕著な治療効果が認められています。



### 医療法人社団 おおむら医院

京都府久世郡久御山町佐古内屋敷45-2  
TEL:0774-46-3160

地域の診療医院と設備やスタッフが整った総合病院がパートナーシップを結び、患者さんへの的確な治療やさまざまな便宜を図ろうとするのが地域医療連携システムです。今回ご紹介するきづ川病院のパートナー医院は、久御山町の医療法人社団おおむら医院（小児科・内科）さんです。

#### 理事長 大村 誠 先生

ドクターをはじめとするスタッフや施設が充実したきづ川病院とパートナーシップで結ばれているというのは、患者さんには大きな安心となっています。これまでたくさんの患者さんをお願いしましたが、対応できなかったことはありません。これからも無理をお願いするとは思いますが、よろしく願います。



### パートナー医院を紹介します。

#### 患者さんのための きめ細やかなサービスがモットー

「当院のモットーはサービスです」と言われるように、おおむら医院には来院者のための細やかな心配りが随所に見られます。そのサービスの原動力となっているのが充実したスタッフたち。人数が多いだけに来院者一人ひとりに目配りがきき、細やかな配慮がなされています。また、お年寄りや足の不自由な方のためにマイクロバスでの無料送迎や広い駐車場は通院者に大好評。患者さんには、大村先生が自らパソコンで作成した各病気についての情報がプリントアウトして渡され、患者さんの病気への理解に役立っています。また小児患者のために、診察デスクに置かれたパソコンでディズニーの漫画を流し、子どもの緊張をほぐしています。そして、当院の一番のサービスはもちろん医療。その的確な診断、ていねいな治療は地域の人々の心を捉え、連日たくさんの方が来院しています。



病院内の行事や予定などのインフォメーションコーナーです。ぜひ、ご覧ください。

## ニュース掲示板

### 2004年 京都きづ川病院文化月間

#### 【文化講演会】

日 時／平成16年11月7日(日) 午後1時～3時

場 所／京都ホテルオークラ「暁雲の間」(4F)

第一部／講演

高齢国家「年金改革の検証と提言」

衆議院議員 元厚生大臣 丹羽 雄哉 氏

定 員／200名

入場料／無料

第二部／フォーラム

「これからの医療と介護を考える」

衆議院議員 元厚生大臣 丹羽 雄哉 氏

(医) 清水会 理事長 清水 鴻一郎 氏

京都府議会議員

奥田 敏晴 氏



#### 【健康まつり】

日 時／平成16年11月14日(日) 午後1時～4時

場 所／きづ川病院内

◆骨密度・体脂肪等の健康測定

◆救急救命士による救急救命講習会 ※事前申し込み要  
(消防署より修了証・キューマスク・ポケットブック進呈)

◆きづ川病院通路壁画落書き大会 (子供対象)

◆お茶席、模擬店

◆写真コンテスト

◆スナップ写真、風景、お子様等被写体は  
何でもOK!

◆生花展示会

◆生花を展示していただけるサークル募集中!

＜写真コンテスト・生花展示会応募締切日＞

◆締 切 日／10月30日(土)

◆問合せ先／京都きづ川病院 担当／林・清水

#### 【秋のコンサート】

日 時／平成16年11月20日(土)

場 所／リエゾン病棟(1F) 食堂



### 西大津にヘルパースクール等オープン

滋賀県大津市に啓信会グループとして下記の事業所がオープンしました。ご利用下さい。

場 所／滋賀県大津市尾花川11-31

ロータリーマンション西大津 Ⅲ番館

事業所名／◆ヘルパースクール 萌木の村大津校

☎077(511)3063

◆ヘルパーステーション リエゾン大津

☎077(511)3083

◆居宅介護支援事業所 リエゾン大津

☎077(511)3083

最良の医療サービスを提供するために、皆さんからのご意見をお待ちしております。  
医療に関する疑問、質問など、お気軽にお寄せください。

啓信会グループ

京都四条病院

きづ川クリニック

老健施設萌木の村

訪問看護ステーションきづ川はろー

訪問看護ステーション萌木の村

ヘルパーステーション萌木の村21

ヘルパースクール萌木の村



医療法人 啓信会

# 京都きづ川病院

診療科目 内科・循環器科・消化器科・神経内科・放射線科・小児科・外科・  
肛門科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・皮膚科・形成外科・  
麻酔科・リウマチ科・リハビリテーション科

受付時間 午前診 午前8時30分～午前11時45分

夜 診 午後5時～午後7時30分

\*土曜夜診、日・祝は休診 \*内科系はきづ川クリニックにて診療

〒610-0101 城陽市平川西六反26-1 ☎0774-54-1111 FAX 0774-54-1119



近鉄京都線「久津川」駅から徒歩15分  
近鉄京都線「大久保」駅からタクシー10分